

台風の季節です 備えは大丈夫ですか？

夏から秋にかけては台風や集中豪雨が発生しやすく、毎年各地で土砂災害や暴風雨による被害が出ています。普段から家の周りや地域の危険箇所を確認し、家族や地域で安全対策を話し合っておきましょう。大規模な災害が想定される場合には、早めに安全な場所へ避難するなど防災意識を高めることが重要です。

【問い合わせ先】総務課 (☎ 82-1122)

あなたの家や地域は大丈夫？
チェックリストで確認してみましょう！

非常用品を備蓄する

日ごろから非常用品を蓄え、「非常持出袋」を準備して、避難に備えておきましょう。

例) 貴重品, 飲料水, 非常食品, 懐中電灯, 携帯ラジオ, 救急医薬品, 生理用品 等

☔ 台風が接近する前には…

断水に備え、浴槽に水を張るなどして、飲料水やトイレなどの生活用水を確保しましょう。

家の周りや屋内を点検する

側溝や排水溝の掃除をし、水はけをよくして、屋根、壁、窓なども点検、補強しておきましょう。CHECK!

☔ 台風が接近する前には…

- 鉢植えや物干し竿など強風などで飛ばされそうなものは、屋内へ移動させるか固定しましょう。
- 窓にテープを貼るなどして補強し、窓ガラスが割れた時のために、カーテン等を閉めましょう。
- 電気のコンセントは、漏電、ショート、感電などが発生する恐れがあるため、抜いておきましょう。家電などの家財は、浸水の被害を受けないように、高所や2階に移動させましょう。

近隣の建物や道路を知る

平常時と異常時で、濁流の流れる方向や早さの違いを確認しておきましょう。

※道路が冠水や浸水している場所では、用水路やマンホールの蓋が外れていても、濁った水で見えなくなるため、足を取られる危険性があるので気を付けましょう。

ハザードマップを入手する

洪水や河川の氾濫、低地や急傾斜地で水害や土砂災害の恐れがある危険箇所や避難所の情報が載っているハザードマップを入手しておきましょう。マップは総務課、都市計画課で入手できるほか、市ホームページからもご覧いただけます。

最新の台風情報を確認する

テレビやラジオ、インターネットなどで気象情報を確認しましょう。気象庁や市ホームページで、台風の進路予想が定期的に更新され、最新の台風情報が入手できます。また、大雨や暴風などの警報・注意報や、天気予報、雨雲の動きなども掲載されます。

☝ 緊急時にも有効な防災メールの登録を！

気象情報をお知らせする「山陽小野田市防災メール」を配信しています。下記のアドレスに空メールを送信し、届いた登録用メールに従って登録してください。

e-sanyo-onoda@xpressmail.jp

※迷惑メール防止等の設定をしていると、メールが届かない場合があります。



ご近所とコミュニケーションをとる

ご近所付き合いは、救助や避難所暮らしの際に大きな力となります。特に隣近所に高齢者がいる場合は、いざというときに支援できるようにコミュニケーションを取り合っておきましょう。

…次の場合は情報提供をお願いします…

- △電線が切れたり、垂れ下がったりしている。
- △電柱や電線から火花が散っていたり、異常な音がしたりしている。

〈連絡先〉中国電力(株)宇部営業所 (☎ 0120-613-270)